

資料の一部を省略することが出来る無人航空機

No.	製造者	名称 (型式)	最大 離陸重量	確認した飛行形態の区分 (申請書の飛行形態区分)	確認日
1	DJI	PHANTOM 1	1.2kg	A/B/C ^{注1} /D	2016/5/24
2		PHANTOM 2	1.3kg	A/B/C ^{注1} /D	2015/12/11
3		PHANTOM 2 VISION+	1.3kg	A/B/C ^{注1} /D	2015/12/11
4		PHANTOM 3 STANDARD	1.3kg	A/B/C ^{注1} /D/E ^{注2}	2017/3/7
5		PHANTOM 3 ADVANCED	1.3kg	A/B/C ^{注1} /D/E ^{注2}	2017/1/16
6		PHANTOM 3 PROFESSIONAL	1.3kg	A/B/C ^{注1} /D/E ^{注2}	2017/1/16
7		PHANTOM 4	1.5kg	A/B/C ^{注1} /D/E ^{注2}	2017/1/16
8		PHANTOM 4 ADVANCED	1.5kg	A/B/C ^{注1} /D/E ^{注2}	2017/6/12
9		PHANTOM 4 ADVANCED+	1.5kg	A/B/C ^{注1} /D/E ^{注2}	2017/6/12
10		PHANTOM 4 PRO	1.5kg	A/B/C ^{注1} /D/E ^{注2}	2017/3/7

No.	製造者	名称 (型式)	最大 離陸重量	確認した飛行形態の区分 (申請書の飛行形態区分)	確認日
1 1	DJI	PHANTOM 4 PRO+	1.5kg	A/B/C ^{注1} /D/E ^{注2}	2017/3/7
1 2		PHANTOM 4 PRO V2.0	1.5kg	A/B/C ^{注1} /D/E ^{注2}	2018/6/19
1 3		PHANTOM 4 PRO+ V2.0	1.5kg	A/B/C ^{注1} /D/E ^{注2}	2018/6/19
1 4		INSPIRE 1	3.4kg	A/B/C ^{注1} /D/E ^{注2}	2017/1/16
1 5		INSPIRE 1 PRO	3.4kg	A/B/C ^{注1} /D/E ^{注2}	2017/1/16
1 6		INSPIRE 1 RAW	3.4kg	A/B/C ^{注1} /D/E ^{注2}	2017/3/7
1 7		INSPIRE 2	4.29kg	A/B/D/E ^{注2}	2017/3/7
1 8		MAVIC PRO	0.82kg	A/B/C ^{注1} /D/E ^{注2}	2017/1/16
1 9		MAVIC PRO PLATINUM	0.82kg	A/B/C ^{注1} /D/E ^{注2}	2018/1/26
2 0		MAVIC AIR	0.48kg	A/B/C ^{注1} /D	2018/4/25

No.	製造者	名称 (型式)	最大 離陸重量	確認した飛行形態の区分 (申請書の飛行形態区分)	確認日
2 1	DJI	MATRICE 100	3.4kg	A/B/C ^{注1} /D/E ^{注2}	2017/1/16
2 2		MATRICE 200	6.14kg	A/B/D/E ^{注2}	2018/1/26
2 3		MATRICE 210	6.14kg	A/B/D/E ^{注2}	2018/1/26
2 4		MATRICE 210 RTK	6.14kg	A/B/D/E ^{注2}	2018/1/26
2 5		MATRICE 600	15.1kg	A/B/D	2017/1/16
2 6		MATRICE 600 PRO	15.5kg	A/B/D	2017/1/16
2 7		Spreading Wings S800 EVO	8kg	A/B/C ^{注1} /D	2016/5/24
2 8		Spreading Wings S900	8.2kg	A/B/C ^{注1} /D	2015/12/11
2 9		Spreading Wings S1000	11kg	A/B/C ^{注1} /D	2015/12/11
3 0		SPARK	0.45kg	A/B/C ^{注1} /D	2017/6/15

No.	製造者	名称 (型式)	最大 離陸重量	確認した飛行形態の区分 (申請書の飛行形態区分)	確認日
3 1	DJI	AGRAS MG-1	24.8kg	A/B/D/F ^{注3} /G ^{注3}	2018/1/26
3 2	ヤマハ発動機 (株)	RMAX (L15)	93kg	A/B	2015/12/14
3 3		RMAX TypeIIG (L171)	93kg	A/B	2015/12/14
3 4		RMAX TypeII (L172)	93kg	A/B	2015/12/14
3 5		高高度 RMAX GPS 付き (L181)	94kg	A/B	2015/12/14
3 6		高高度 RMAX GPS なし (L182)	94kg	A/B	2015/12/14
3 7		RMAX G1 (L20)	94kg	A/B/E	2015/12/14
3 8		FAZER (L30)	99kg	A/B	2015/12/14
3 9		AYH-3 GPS 付き (L173) (ヤンマー)	93kg	A/B	2015/12/14
4 0		AYH-3 GPS なし (L174) (ヤンマー)	93kg	A/B	2015/12/14

No.	製造者	名称 (型式)	最大 離陸重量	確認した飛行形態の区分 (申請書の飛行形態区分)	確認日
4 1	ヤマハ発動機 (株)	YF390 (L32) (ヤンマー)	99kg	A/B	2015/12/14
4 2	(株) 自律制御 システム研究所	MS-06LA (13inch)	8.5kg	A/B/C ^{注1} /D	2016/4/5
4 3		MS-06LA (15inch)	9.0kg	A/B/C ^{注1} /D	2016/4/5
4 4	3D Robotics, Inc.	Solo	1.95kg	A/B/C ^{注1} /D/E ^{注2}	2016/9/5
4 5	(株) エンルート	AC1500 ^{注4}	24.5kg	A/B/D/F ^{注3} /G ^{注3}	2017/7/19
4 6		AC940-D ^{注4}	14kg	A/B/D/F ^{注3} /G ^{注3}	2017/3/15
4 7		CH940 ^{注4}	12kg	A/B/D/E ^{注2}	2017/3/15
4 8		EX700 ^{注4}	6.5kg	A/B/D/E ^{注2}	2017/3/15
4 9		PG390 ^{注4}	2kg	A/B/C/D	2017/3/15
5 0		PG560 ^{注4}	5kg	A/B/C/D/E ^{注2}	2017/3/15

No.	製造者	名称（型式）	最大離陸重量	確認した飛行形態の区分 （申請書の飛行形態区分）	確認日
5 1	(株) エンルート	PG700 ^{注4}	8kg	A/B/C/D/E ^{注2}	2017/3/15
5 2		QC730 ^{注4}	6.5kg	A/B/D/E ^{注2}	2017/3/15

(注1) プロペラガードを装備した場合に限る。

(注2) 下記のメーカー指定の自動操縦システム及び機外の様子を監視できるカメラを装備した場合に限る。

- DJI 社製 : DJI GS Pro アプリ、DJI PILOT アプリ
- 3D Robotics, Inc.社製 : TOWER アプリ
- (株) エンルート社製 : Mission Planner

(注3) メーカーの指定するものを輸送及び投下する場合に限る。

(注4) 2018年4月以降、メーカーの都合により商品名から「ZION」標記を削除

確認した飛行形態の区分

- A. 基本的機能及び性能（審査要領4-1-1、4-1-2（最大離陸重量25kg以上の場合））
- B. 進入表面等の上空又は地表若しくは水面から150mの高さの空域における飛行のための基準（審査要領5-1（1））
- C. 人又は家屋の密集している地域の上空における飛行、地上又は水上の人又は物件との間に所定の距離を保てない飛行、多数の者が集結する催し場所の上空における飛行のための基準（第三者の上空で無人航空機を飛行させない場合）（審査要領5-2（1）a）、5-5（1）a）、5-6（1）a））
- D. 夜間のための基準（審査要領5-3（1））
- E. 目視外飛行のための基準（審査要領5-4（1））
- F. 危険物の輸送を行うための基準（審査要領5-7（1））
- G. 物件投下を行うための基準（審査要領5-8（1））

※この型式の無人航空機は、

- ・ 良好な気象条件
- ・ 十分な技量を有した操縦者による飛行

において、当該無人航空機の検証を行った結果、安定した飛行と非常時に人等に与える危害を最小限とするための国が定めた要件（第三者の上空で飛行させる場合を除く。）に適合したことを国が実機により確認したものです。

なお、当該型式の無人航空機を使用して新たに国土交通大臣の許可・承認を申請する場合、以下の資料の提出は不要となります。

- ・ 機体及び操縦装置の設計図又は写真（多方面）
- ・ 運用限界及び飛行させる方法が記載された取扱説明書の写し
- ・ 追加装備を記載した資料（第三者上空の飛行を除く。）